

10 教育費 1 教育総務費

1 教育実践研究奨励等経費

事業内容 研究主題に基づく研究、成果の公開研究会、研究紀要作成

実施校 新規 5校
継続 4校

2 スクールカウンセラー活動経費

事業内容

学校におけるカウンセリングの充実、教職員や保護者に対する指導・助言等を行う。

配置校（拠点校方式） 西陵中

3 心の教室相談員活動経費

生徒が悩み等を気軽に相談し、ストレスを和らげることのできる第三者を生徒の身近に配置し、生徒が心のゆとりを持てるような環境を提供する。

配置校（4校） 幌別中・鷺別中・登別中・緑陽中

4 子どもと親の相談員活動経費

小学校に「子どもと親の相談員」を配置し、不登校などの早期発見・早期対応や未然防止に関する調査研究を実施する。

5 言語障害通級指導教室運営経費

幼児部・小学部の入級判定

保護者との教育相談、言語指導

6 不登校・いじめ等対策経費

主な事業内容

教育相談、いじめ相談電話	専門相談員 2名	月～金9:00～17:00
不登校・いじめ等対策会議	年 2回	
教職員を対象とした研修会	年 2回	
父母懇談会の開催	月の第 2 火曜日	
ふれあいサポート懇談会	年 2回	
「いじめ学習資料」の配布	年 1回	
広報誌「手をつなぐ親と子」	年 3回	

7 教育研究会運営事業補助金

教職員の職務遂行上必要な専門性の維持向上を図る。

8 特殊教育振興費

心身に障害を持つ児童生徒の能力と個性を最大限に伸ばし、将来社会人としての自立と参加を目指すため、特殊教育指導内容の研究と実践を図る。

9 小中学校情報教育推進事業費

小中学校の情報教育の推進を図るため、年次的にパソコン等の情報通信機器の整備を図る。

パソコン設置台数 小学校111台・中学校205台・学校事務用14台
教員用280台・学校図書館用14台・サーバー21台 計645台

10 自然体験学習推進経費

自然体験を通して、それぞれの児童・生徒の自主・自立を育てる。

11 特色ある学校づくり推進経費

登録温泉入浴体験事業

参加対象児童 446名（各小学校3年生）

総合的な学習活動研究推進事業

自由な学習環境の中で学ぶ総合学習の推進を図る。

生活科実施等経費

対象学校数 9校（全小学校） 事業内容 動物の飼育・学校菜園

12 学力向上対策経費

学習状況の実態を把握するため、小中学校において標準学力検査を実施する。

小学校～国語、算数

中学校～国語、数学、英語

13 外国青年招致経費

事業内容

中学校での英語指導、市民対象の英会話教室

小学校での交流、地域住民等との交流

14 姉妹都市小中学校交流事業費

ゆかりのある相互のまちを理解し、あわせて学校間の交流を推進し、友好を深めることを目的とする。

15 姉妹都市小中学校交流事業補助金

白石市との姉妹都市締結を契機に、児童生徒の相互交流を図るため、小中学校交流事業を実施。

平成18年度事業の内容

ふるさと豆記者訪問事業

実施日 平成18年7月

事業内容 白石市の児童が市内小学校を訪問し、相互交流を図る。

ふるさとのまちを語る交流事業

実施日 平成18年10月

事業内容 市内の中学生2名が白石市を訪問し、相互交流を図る。

16 子ども地域交流プラザ実施経費

子ども地域交流プラザ運営委員会 16名

各中学校区、温泉・札内来馬地区運営委員会

5中学校区及び2地区（温泉、札内来馬地区）で構成。

事業内容

各運営委員会による事業の推進

社会教育施設（第2・第4土曜日）・市有施設開放（児童館、児童センター）

市立図書館（毎週土曜日）

体験活動資料作成

17 子ども地域交流プラザ事業補助金

平成17年度実績

事業名	事業内容	参加人員
ふれあい体験	ふれあい農園	683名
ふるさとゼミ	巡視船体験乗船、地引網	171名
ふるさと写真展	ふるさとパネル展	—
ふれあい学習	地域ふれあい学習	—

18 生涯学習推進経費

- 生涯学習情報の提供
生涯学習ニュース（明日をひらく窓） 生涯学習情報
生涯学習ガイド 生涯学習人材バンクハンドブック
- 各種会議の開催
生涯学習連絡会の開催 市内小中学校と教育委員会・市長部局との意見交換

19 教育財産管理委託料（市民会館・鷺別公民館・総合体育館・陸上競技場）

社会教育施設の運営管理を指定管理者に委託し、市民の活発な文化、スポーツ活動が行われる環境を整える。

20 児童生徒健康診断等経費

結核検診（全員）、心臓検診（小1・中1）、回虫卵検査（小1～3）、
ぎょう虫卵検査（小1～小3）尿検査（全員）、内科検診（全員）、
歯科検診（全員）、眼科検診（小1・中1）、耳鼻科検診（小1・中1）
新入学対象予定者 500名

21 学校医等表彰経費

児童・生徒等の健康増進と保健教育の振興に貢献した学校医等に対し、その功績をたたえ表彰する。
・10年表彰 3名 ・20年表彰 3名 ・30年表彰 1名

22 私立高等学校教育振興補助金

入学金の一部を助成し、私学教育の振興を図る。

23 スクールバス運行経費

札内町及び来馬町に居住する児童生徒の通学のためスクールバスを運行する。

24 児童生徒遠距離通学費補助金

補助対象人員 小学校 3校 38名 中学校 3校 129名

25 登別温泉小学校開校100周年及び閉校記念事業補助金

登別温泉小学校の開校100周年記念事業と閉校記念事業に対し補助金を交付する。

26 北海道登別高等学校閉校記念事業補助金

登別高等学校の閉校記念事業に対し、補助する。

10 教育費 2 小学校費

1 特別活動推進経費

学校の実態や児童の発達段階などを考慮し、児童による自主的・実践的な活動を助長する。

2 特別支援教育推進経費

心身に障害を持つ児童の障害の状況を的確に把握し、一人ひとりの自立心を最大限伸ばせるよう支援する。

3 登別小学校暖房設備整備事業費

老朽化の激しい登別小学校の暖房設備を改修し、教育環境の改善を図る。

4 青葉小学校周辺整備事業費

青葉小学校校舎周辺のフェンス設置整備等を行い、教育環境の改善を図る。

5 要保護・準要保護児童就学援助費

小学校 508名

6 特殊教育就学奨励費

対象人員 小学校 26名

10 教育費 3 中学校費

1 特別活動推進経費

学校の実態や生徒の発達段階などを考慮し、生徒による自主的・実践的な活動を助長する。

2 特別支援教育推進経費

心身に障害を持つ生徒の障害の状況を的確に把握し、一人ひとりの自立心を最大限伸ばせるよう支援する。

3 中学校体育連盟助成金

スポーツを通して他校と交流・親睦を深める。

4 鷲別中学校暖房設備整備事業費

老朽化の激しい鷲別中学校の暖房設備を改修し、教育環境の改善を図る。

5 要保護・準要保護生徒就学援助費

中学校 282名

6 特殊教育就学奨励費

対象人員 中学校 13名

10 教育費 4 幼稚園費

1 私立幼稚園就園奨励費補助金

補助対象人員 580名

2 私立幼稚園特別就園奨励費補助金

補助対象人員 314名

3 私立幼稚園教材教具整備事業補助金

私立幼稚園の教材教具整備により、教育内容の充実を図る。

4 私立幼稚園学校給食指導経費

私立幼稚園の5歳児を対象として、10日間程度を目途に学校給食の指導を実施。

5 私立幼稚園協会教職員研修費補助金

私立幼稚園協会教職員の資質の向上を図るため補助。

10 教育費 5 社会教育費

1 市民生涯学習推進講座経費

ときめき大学 4年制、月1回程度の学習会、専修課程（グループ学習）

婦人短期大学 2年制、教養コース（必修）・選択コース（1コース以上選択）

家庭教育学級 13学級（市内私立幼稚園・小学校）

市民マイプラン講座 市民が自主的に行う学習会等への支援事業

2 三市合同女性国内派遣研修負担金

期 日 平成18年8月下旬

場 所 埼玉県嵐山町外

派遣人員 3名

3 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団運営補助金

財団の管理運営に係る経費に対する補助金。

4 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団事業補助金

文化振興事業

文化教室開催事業 9事業

(初心者英会話教室、フラワーアレンジメント教室等)

芸術鑑賞事業 3事業

(道新ジュニアクラシック、米村でんじろう公演等)

共催事業 3事業

(市民文化祭、小中学生書初展、文化講演会)

スポーツ振興事業

スポーツ教室開催事業 9事業

(テニス教室、親子パークゴルフ教室等)

スポーツ大会開催事業 2事業

(キンボール大会、市民ソフトボール大会等)

共催事業 3事業

(グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会、ミニバレー大会)

5 婦人活動振興助成金

登別市婦人団体連絡協議会へ助成

地区単位会 2町内会婦人部 2婦人会 1女性団体

事業内容 市内婦人大会の開催

各種研修会の実施及び参加、各種行事への参加

6 P T A 連合会助成金

子どもたちの健全な成長を願い、各単位 P T A が相互に連携して開催する研修会等の活動を支援する。

7 婦人研修の家維持管理経費

市内8箇所の婦人研修の家の管理経費。

8 公民館運営管理経費

2公民館(登別、登別温泉)の運営管理経費。

9 図書館運営管理経費

購入図書冊数	5,500冊	蔵書予定冊数	135,000冊
--------	--------	--------	----------

貸出登録者目標数	16,000名	貸出目標冊数	210,000冊
----------	---------	--------	----------

主な実施行事・事業

学校週5日制行事

読書推奨行事

文化講演会、読書感想文・読書感想画コンクール、

年長児の読書感想画募集

新刊図書案内の発行

児童室だよりの発行

鷺別・登別・登別温泉配本所への配本

10 移動図書館車運行業務委託料

図書館運営の利用促進と、移動図書館の巡回サービスの向上を図ることを目的に移動図書館車の運行業務を委託する。

11 青少年育成指導経費

青少年問題協議会(委員15名)

青少年補導センター・青少年補導委員(委員62名)活動

12 成人祭経費

期 日 平成19年 1 月 7 日（予定）
対象人員 700名

13 少年の主張大会経費

期 日 平成18年 6 月
場 所 西陵中学校
発表者数 10名（各中学校 2 名）

14 子ども会活動振興助成金

団体数61団体（9 地区連盟）

15 郷土資料館運営管理経費

郷土の歴史、民俗、産業、文化に関する資料を収集、保管、展示する。

16 市民会館整備事業費

屋上防水改修工事、トイレ改修工事（便器洋式化及び手摺設置）

17 三市合同文化事業負担金

三市広域行政における芸術文化振興事業として実施。

18 中学校音楽祭経費

期 日 平成18年10月上旬
会 場 市民会館大ホール
参加校 5 校

19 文化財保護経費

登別市文化財審議会の開催と文化財保護に関する調査研究。

20 文化伝承館運営管理経費

郷土の歴史や文化に関する講習会、研究会、体験学習等。

21 文化振興助成金

登別市文化協会に対する助成金。
団体数 35団体 約2,500名

22 児童生徒文化振興助成金

北海道大会出場者への助成、全国大会出場者への助成。

23 登別温泉文化交流施設整備事業費

市内で発掘された埋蔵文化財の展示・保管、体験学習の場、さらには市民文化サークル活動の場や文化作品の展示など、気軽に活用できる複合機能をもった文化交流施設として整備する。また、胆振管内の教職員の研修・研究の場として活用する。

24 ネイチャーセンター運営管理経費

ネイチャーセンターを拠点に鉱山地区の自然を活用した自然体験活動を推進し、市民の自然に関する意識の高揚を図る。
機械警備委託、清掃等管理委託、業務運営委託
事業経費（自然体験学習、野外体験学習、展示物の作成、水路の放水ゲート整備、バリアフリー化等）

10 教育費 6 保健体育費

1 体育指導委員会経費

生活に直結した体育・スポーツの振興を図ることを目的として設置（スポーツ振興法）。

スポーツ振興の進行役、コーディネーターとしての役割がある。

委員数 15名

事業内容 市民ラジオ体操会・市民体カテスト会
文化スポーツ振興財団事業等への協力
各種講習会等での指導

2 学校開放事業費

スポーツを通じて市民の健康増進と交流を図る。

屋内体育館

開放校 10校

開放期間 平成18年4月中旬～平成19年3月下旬

利用団体 71団体（平成16年度実績）

利用者数 34,983名（平成16年度実績）

3 生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成経費

市民ラジオ体操会・体カテスト会の開催、スポーツ団体等の指導者育成研修の開催。

4 三市スポーツ大会事業費

三市広域行政における小中学生を対象とした青少年健全育成事業の一環として実施。

陸上競技大会（夏季）

期 日 平成18年8月上旬

場 所 室蘭市入江陸上競技場

参 加 対象小学校4～6年生

歩くスキー大会（冬季）

期 日 平成19年2月上旬

場 所 伊達市

参加対象 小学校5～6年生

5 体育協会助成金

加盟団体 21団体 加盟者数 4,818名

6 スポーツ少年団育成助成金

加盟団体 23団体 加盟者数 459名

7 児童生徒スポーツ振興助成金

市内の小・中・高校に在籍する児童・生徒及び市内に住所を有するスポーツ団体が対象。

全道及び全国大会に参加する場合、経費の一部を助成する。

8 姉妹都市スポーツ交流事業助成金

平成18年度登別・白石姉妹都市少年スポーツ交流事業武道大会

開催日 平成18年8月頃予定

場 所 宮城県白石市

登別市からの参加者 50名

姉妹都市国際親善水泳大会

開催日 平成18年10月上旬（予定）

場 所 スパッシュランドしろいし（白石市）

登別市からの参加者約25名

9 総合体育館駐車場整備事業費

道道上登別室蘭線の拡幅整備事業に伴い、現在の駐車場が道路用地となるため、総合体育館横のパークゴルフ場を駐車場として整備する。

10 若山浄化センター内パークゴルフ場整備事業費

道道上登別室蘭線の拡幅事業に伴い、総合体育館の駐車場を確保するため総合体育館横のパークゴルフ場を駐車場とし、その代替地として若山浄化センター敷地内にパークゴルフ場を設置する。

11 市営プール解体経費

道道上登別室蘭線の拡幅事業に伴い市営プールの取り壊しを行う。

12 青少年会館運営管理経費

市内4か所にある青少年会館を運営管理し、市民の利用促進を図る。

13 市民プール運営管理経費

市民の幅広いニーズに対応して公認競技用プールの機能、アクアスポーツ普及のための機能及び水の効能を生かした健康増進機能を確保することにより、市民の健康増進と余暇の健全な活用を図る。

14 市民プールバスパック業務委託料

市民プール利用者増を図るため、路線バス運賃とプール入館料をセットしたバスパックを実施する。